

**高田住宅工業株式会社 峰浜本店**

はっぽうの元気な企業 Vol.21

**あ**の会社が来て良いものができた、と地域の皆さんに言ってもらえるような仕事をしなければならぬ。

こう語るのは、高田住宅工業株式会社の専務取締役として峰浜本店長を務める福士久紀さん（石川）。

高田住宅工業では、住宅の新築やリフォームの設計・施工のほか、一般土木工事、宅地の分譲やアパート賃貸といった不動産業などを手掛けています。商業施設では、能



仕事に対する思いを語る福士久紀さん

**施主の満足度 100%を目指して**

代市内の飲食店や大手コンビニチェーンなどを行っています。近年はネットの普及により、自分で資材を調達して作業のみを依頼する方もいるとのことです。また、一般の方でも最新の建築方法に関する情報が入手しやすくなったこともあって、会社としても様々な要望に応えられるよう日々勉強をしているとのことでした。

ここで働く従業員は11名。会社全体で時期を問わず採用を行っており、本店・本社のほか、秋田支所での勤務もあります。また、現場によ



**高田住宅工業株式会社 峰浜本店**  
 (峰浜高野々字高野々43-1)  
 TEL 0185-76-3493

- ・事業内容／住宅設計・施工、一般土木工事、不動産業
- ・主な仕事内容／住宅の新築・改修、公共・商業施設の施工、住宅の販売や宅地の分譲など

つては県外に行くこともあるとのことでした。

正職員として支払いなど経理全般を担当する渡辺さんは、「とても活気のある職場です。日々の仕事では、常にお客様のために働くことを頭において取り組んでいます。」と話してくれました。

最後に仕事への思いについて尋ねると、「お客様により満足していただくとともに、地区の住民の方からも良いものができたと喜んでいただけるような仕事をしていきたいと思っています。」と語ってくれました。

**八峰町のなかまたち** 八峰町で活動する様々な団体・サークルなどにスポットライトを当てます

Vol.21 **畑谷芸能愛好会**

畑谷地区の女性7名からなるサークルで、昭和52年に水沢地区から郷土芸能愛好会を引継いだのが始まりでした。当初は奴踊りなどの郷土芸能を中心に活動していましたが、4年前の平成25年1月13日からは現在のスコップ三味線に挑戦しています。

活動は冬場に週2回程度、畑谷生活改善センターで練習しています。今年は町内の商店でミニライブを披露したほか、10月には町を出て大仙市で行われるイベントにも参加予定です。将来は青森県で開催されている「スコップ三味線世界大会」に出場することを目標に、これからも笑って活動していきたいです。



**ご自宅での家族法要に最適な 会席すし折詰** でお手伝い

5,000円から 配達します

**豪華オードブル お刺身**

お寿司の宅配とお持ち帰り **すしたいむ 鮭侍夢** SUSHI.TIME

能代店 能代市南陽崎31-20 TEL.0185-55-3277

八峰町プレミアム商品券・八峰町敬老記念商品券 取扱店

**ぼうさい教室開催**

8月6日に秋田大学主催で「ぼうさい教室in八峰町」を開催しました。秋田大学の教授らによる講義の後、八峰町の地震や津波に係る場所を巡りまわりました。当日は、秋田市や八峰町から親子37名が参加し、「地震はなぜ起こるのか」「地震が起きたらどうするか」などについて一緒に考えました。



自作の紙芝居で読み聞かせをする 山本百合子氏。

秋田大学の水田敏彦教授による講義では、1704年の岩館地震や1983年の日本海中部地震など過去の地震を紹介し、「地震は繰り返し発生することから、過去の災害経験を学ぶことが大切」と解説しました。また、八峰町在住の山本百合子氏

は、日本海中部地震とその津波の被害を題材にした紙芝居を行いました。山本氏は自らの体験や被害に遭った人から聞いた体験談をもとに紙芝居を作成しました。紙芝居は当時の様子を克明に描いており、津波の恐ろしさや災害の教訓が伝わりました。午後からは過去に津波の被害を受けた場所や、地震によって隆起してきた海成段丘などを巡って観察しました。また、鎌滝孝信准教授は、最近のボーリング調査で分かった過去の自然現象の記録を現地で紹介しました。調査地は日本海中部地震の際に津波によって浸水しましたが、調査によると過去にも津波や洪水が発生した可能性があるそうです。参加者は、実際に現地を見ることができ、過去の自然現象を想像できたのではないかと思います。

今回のぼうさい教室では、地震の仕組みと歴史を知ること、もし今後大きな地震が発生したときに「どうすれば地震をやり過ごし、自分の命を守れるか」を考えるきっかけになったと思います。

**「まるごと体験!秋田のジオパーク」開催**

8月19日に能代市文化会館で会場に体験イベント「まるごと体験!あきたのジオパーク」を開催しました。これは、夏休み中の子供向けのイベントで、秋田県ジオパーク連絡協議会が主催したものです。今年も八峰白神ジオパークが事業を担当し、県北地域のジオパークの普及・啓発を目指して能代市で開催しました。当日は親子連れなど約370人が参加し、県内のジオパークや博物館が設置した体験ブースを訪れて楽しみました。



ゆざわジオパークの「ジオすころく」を楽しむ来場者。

「ジオカフェ」のコーナーでは、秋田県内の湧水の飲み比べを来場者に楽しんでもらいます。

た。各地域の持ち寄った湧水は左のようになります。一度は飲んだことがあるでしょうか?

- ▽滝の頭湧水(男鹿半島・大湯)
- ▽切畑阿黒王名水(ゆざわ)
- ▽ポツメキ湧水(鳥海山・飛島)
- ▽お殿水(八峰白神)

各地域の湧水は硬度やpH値などが異なりますが、どの湧水も美味しく一度は実際に湧水ポイントを訪れてみたいと思います。

八峰白神ジオパークの体験ブースでは「まつ黒くろすけをつくろう」を実施しました。また、その他にも「ストーンアートを作ろう」や「砂の中から化石を探そう」など楽しく学べる体験ブースが並び、会場は大いに賑わいました。

八峰白神ジオパーク推進協議会  
 地域おこし協力隊 三輪 拓磨  
 〒018-2632  
 秋田県山本郡八峰町八森字三十釜一四四一  
 ぶなっこランド内  
 TEL 0185-77-3086